

形 式：皮膚がん：MMCQ16-2

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚悪性腫瘍	
	タイプ	メラノーマ	
タイトル情報	論文の英語タイトル		
	論文の日本語タイトル	悪性黒色腫患者における局注 IFN-beta のリンパ移行性について	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ16-2	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（V）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Skin Cancer	
	雑誌 ID		
	巻	1	
	号		
	ページ	47-53	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (1)	
	発行年月	1986 鷺見 烈、加藤 優、浦田裕次、遠藤信夫、森 俊二、美濃輪 昇	
	著者情報		氏名
筆頭著者		山本明史	岐阜大学医学部皮膚科、日本
その他著者 1		鷺見 烈	岐阜大学医学部皮膚科、日本
その他著者 2		加藤 優	岐阜大学医学部皮膚科、日本
その他著者 3		浦田裕次	岐阜大学医学部皮膚科、日本
その他著者 4		遠藤信夫	岐阜大学医学部皮膚科、日本
その他著者 5		森 俊二	岐阜大学医学部皮膚科、日本
その他著者 6		美濃輪 昇	東レ株式会社臨床開発部、日本

一次研究の 8 項目	目的	悪性黒色腫患者における局注 IFN-beta のリンパ移行性について検討する	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	岐阜大学医学部皮膚科 1 施設	
	対象者	3 例の悪性黒色腫患者	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず（1）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず（3）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず（22）	
	介入（要因曝露）	IFN-beta 局注	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	IFN-beta の組織内濃度の測定	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
レビューワーコメント	主な結果	局注した IFN-beta は血中への移行が少なく、リンパ移行性が高かった。	
	結論	悪性黒色腫患者における局注 IFN-beta はリンパ移行性が高く、所属リンパ節転移や in-transit 転移の抑制に役立つ可能性がある。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	山本明史	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（V） （幸野案）症例数は少ないが、薬物動態を検討した重要な研究であり、結果はほぼ普遍的と考える。	